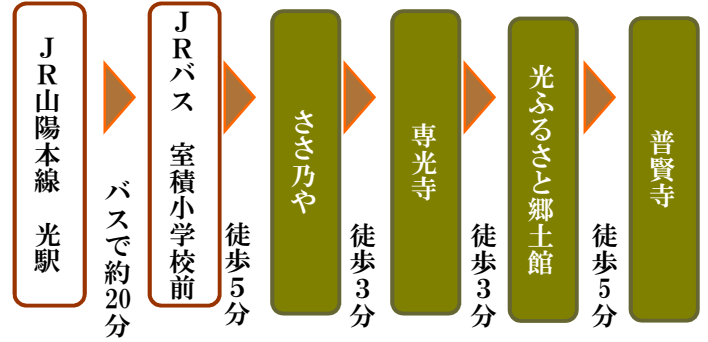


第二奇兵隊ゆかりの地 室積（光市）

1864年12月に高杉晋作が創設した奇兵隊。第二奇兵隊は、周東地方の有志を中核として1865年1月に専光寺にて、その前身にあたる「真武隊」が結成され、同年2月に本営を普賢寺に移した際、「南奇兵隊」と改称されました。そして、同年4月、石城山山頂の神護寺に移り、奇兵隊総督の山内梅三郎が両隊（奇兵隊、南奇兵隊）兼務の総督に就任し、このときから「第二奇兵隊」とよばれるようになりました。



散策

海商通り散策

1 ささ乃や



大正初期に建てられた民家を改装したお食事処。和雑貨なども販売しています。観光案内所もかねており、観光ボランティアの受付も行っています。

営業時間：10:00~17:00
(ラストオーダー16:20)
定休日：月曜日（祝日の場合営業）
TEL：0833-79-3308

3 光ふるさと郷土館



江戸時代後期から昭和30年代にかけて醤油を商っていた磯部家を修復した本館・別館があります。北前船関係資料や醤油の醸造道具などを展示し、当時の人々の生活や文化を紹介しています。

開館時間：9:00~17:00
休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）、第1火曜日（祝日を除く）、年末年始
入館料：大人250円、子供120円
TEL：0833-78-2323

細い路地「アイゴ」



人とすれ違うのがやっとの狭い路地のことを「アイゴ」と呼びます。昔はこのような路地が町の中を網の目のように張り巡らされており、生活道路として利用されていたそうです。

室積観光ボランティアガイドの会

ガイド先：海商通り ふるさと郷土館 普賢寺 専光寺
料金：無料（別途入館料は必要）申し込み：3日前
連絡先：0833-79-3308

2 専光寺



室町時代から外国の使節を迎える館などに使用されました。江戸末期にこの寺を本拠として南奇兵隊（第二奇兵隊の前身）が結集されました。

4 普賢寺



古くから「海の菩薩」として全国各地から広い信仰を集めてきた普賢寺。枯山水の庭園を持ち、寺伝では雪舟による作庭といい、山口の常栄寺、宇部の宗隣寺庭園と並んで紹介されることも多い庭園です。

庭園 入場料：100円
TEL：0833-79-1223

海商通り

江戸から明治にかけ、北前船の寄港地として栄えた当時の面影を残しています。格子づくりの家が並び、古い家屋を活かした土産品店も人気を集めています。

みたらい灯籠堂

1702年、室積浦の年寄役であった松村屋亀松が、父の次郎左衛門の遺志を継ぎ建設したものです。山口県内の灯台では最古、国内でも24番目に古いもので、現在の灯籠堂は平成3年に復元されたものです。



※ 掲載情報は、平成23年2月時点です。